

江戸の社会風俗を知る貴重な絵馬
 絵馬 おかげ参りの図



指定区分	県指定重要有形民俗文化財
読みかた	えま おかげまいりのず
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓(牛窓神社)
指定年月日	昭和47年12月9日
解説	おかげ参りとは、江戸時代に周期的に発生した熱狂的な伊勢参宮をいう。この絵馬は牛窓神社の神官が文政13年(1830)に参詣した記念に奉納したもので、当時の社会風俗を物語る貴重なものである。画面中の菅笠やのぼりには「備前牛窓」の文字が見える。画面縦60.3cm、横204.8cm。
アクセス方法	瀬戸内市役所牛窓支所から約2.7km
公開状況	レプリカを公開(要予約) / 文化財保護費として拝観料が必要
設備	【P】年始1週間以外は境内へ乗り入れ可 駐車場  トイレ 
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要有形民俗文化財
ぶんかざいめい (文化財名)	絵馬 おかげ参りの図
よみかた	えま おかげまいりのず
しょざいち (所在地)	瀬戸内市牛窓町牛窓(牛窓神社)
していたひ (指定した日)	昭和47年12月9日
せつめい	江戸時代(えどじだい)、およそ60年ごとにとても熱狂的(ねっきょうてき)に「おかげ参(まい)り」という伊勢神宮(いせじんぐう)へのお参りがたくさんの人々によって行われました。そのときの様子(ようす)を描(え)がいた絵馬(えま)が保存(ほぞん)されています。